

令和3年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	高齢者施設の入居者とオンライン脳トレレクリエーション交流
2	実施社会福祉協議会	志木市社会福祉協議会
3	協力団体	脳トレレクリエーション団体「天使の笑顔」
4	活動年月日	令和3年8月17日（火）
5	活動場所	志木市総合福祉センター（zoom 接続先：特養あったかの家）
6	内容	特養と zoom をつなぎ講師にレクチャーいただいた脳トレで交流

7 活動の様子

オンラインで脳トレ交流を楽しもう！



ボランティア体験者の感想

Aさん：普段みんなの前で教える機会がなく緊張していましたが、自分が笑顔になることで相手も笑顔になっていたので、緊張がほぐれてとても進めやすかったです。
 Bさん：認知症がある方や手や足が不自由な方がいるということを知れました。
 Cさん：コロナ禍で思うようにいかなかった活動に出口を見つけられた気がしました。

受入れ施設のご意見

コロナ禍で外出もできず、外部交流がしばらくない中で、ご入居者様にとって今回の脳トレは社会との交流の場となりました。
 参加された方はどなたもとても喜んでおられました。
 また、ボランティアさんたちが一生懸命計画を立てて実施してくださっている様子がPCを通して良く伝わってきました。機会があればまたぜひ参加させてください！

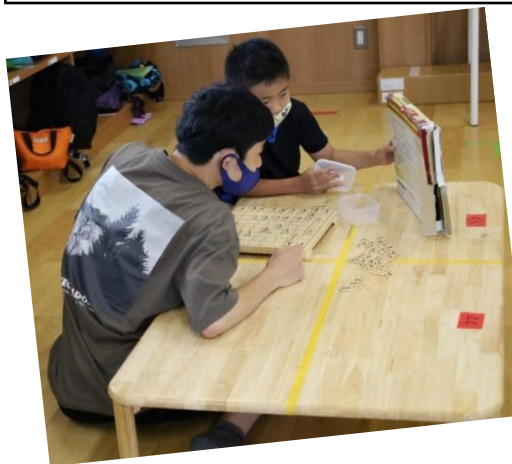
令和3年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	放課後志木っ子タイム「むねおか」学童でボランティア体験
2	実施社会福祉協議会	志木市社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和3年8月10日
5	活動場所	放課後志木っ子タイム「むねおか」
6	内容	学童で保育補助～児童の遊び・生活支援と見守り～

7



2人とも一手一手真剣に考えながら、
将棋を指していました



志木市では、夏休み期間中に小・中学生などを対象とした夏のボランティア体験プログラム「福祉学園」を実施しています。感染対策を徹底し、市内学童保育クラブに高校生の男の子がボランティアに来てくれました。活動を通じて子ども達への接し方を学んだり、子ども達は、年齢の近いお兄さんと遊ぶことができ楽しかったのではないのでしょうか。